

九州大学情報統括本部

Information Infrastructure Initiative,  
Kyushu University

# ITだより

vol. 17 Spring 2020

表紙写真『糸島 池田川の桜並木』

## 目次

- 1 全学ソフトウェアマイクロソフト社製品の提供サービス（EES：教育機関向け総合契約（Enrollment for Education Solutions））の内容が一部変更になります！
- 2 商用ソフトウェアの適正な使用について
- 3 旧式ソフトウェアで全学基本メールにアクセスができなくなります
- 4 情報統括本部が提供するオンラインストレージサービス
- 5 Office ファイル・PDF ファイルの保護方法
- 6 4月～7月講習会・イベントのお知らせ
- 7 情報統括本部筑紫分室の移転について
- 8 サービス拠点・連絡先

## 全学ソフトウェア マイクロソフト社製品の 提供サービスの内容が 一部変更になります



詳細は次のページをご覧ください



# 全学ソフトウェアマイクロソフト社製品の提供サービス (EES : 教育機関向け総合契約 (Enrollment for Education Solutions)) の内容が一部変更になります！

## お願い

特に現在全学ソフトウェアマイクロソフト社製品をご利用されている方は、御一読願います。

情報統括本部では、全学ソフトウェアとしてマイクロソフト社の Windows OS のアップグレード権及び Microsoft Office の提供をしておりますが、同社の製品提供の方針変更に伴い、2020 年 4 月より（一部前年度に先行実施している内容もあります。）提供サービスの内容が一部変更となります。

## サービス変更内容

### 1. 学生・教職員の個人所有 PC の取扱いの変更事項

2020 年 4 月から個人所有 PC（私費購入の PC）で利用できる Microsoft Office 製品が、Office 365 ProPlus のみになります。

このことについては、情報統括本部では 2019 年度、上記の内容及び個人所有 PC においてボリュームライセンス版 Office (Office Professional Plus 20XX / Office 2016 for Mac) を利用されている方向けにボリュームライセンス版 Office から Office 365 ProPlus への切替をお願いしております。未だお済みでない方は、速やかに切替作業の実施をお願いします。

※従来提供していたボリュームライセンス版 Office (Office Professional Plus 20XX / Office 2016 for Mac) は、大学所有 PC（大学の経費等で購入された PC）にのみ利用可能です。

### 2. 学生の個人所有 PC の取扱いの変更事項

(1) 2020 年 4 月から学生の個人所有 PC における、本学の Windows OS ライセンスを使用する以下の①と②のような利用ができなくなります。

①デュアルブート用の OS として Windows OS を利用（bootcamp 等）

②Windows OS・macOS を問わず仮想化ソフトウェア（Vmware/Fusion/Parallels Desktop 等）を利用して仮想環境として Windows OS を利用

このことについても、情報統括本部では 2019 年度、上記のような Windows OS の利用方法をされている学生に対して、年度中のアンインストールのお願いをしております。未だお済みでない学生は、速やかにアンインストール作業の実施をお願いします。

(2) 学生の Windows OS の認証方法が 2020 年 4 月より、変更となります。

詳細については、ホームページにてお知らせいたします。

## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 ソフトウェア事業室（マイクロソフト社製品担当）

Tel：内線（伊都 90）2622） 外線（092-802-2622）

Mail：msq@iii.kyushu-u.ac.jp

HP：https://soft.iii.kyushu-u.ac.jp/（⇒マイクロソフト社製品をクリック）

# 商用ソフトウェアの適正な使用について

最近、有償のコンピュータソフトウェアを違法にコピーして使用したり、ライセンス認証を回避するツールを使って違法に使用したりする事例が学内で多発しております。さらにその違法の使用をライセンス元に指摘され、その調査や対応に多大な時間と労力が割かれています。また、正規品であっても、購入時に認められたインストール可能台数を超えて使用することは違法行為となります。

このような商用ソフトウェアの違法使用は、本学の社会的信用を失墜させるとともに、刑事責任や民事責任の双方が問われることになり、刑事罰のみならず、きわめて高額な損害賠償請求を受けることがあります。さらに、海賊版ソフトやライセンス認証を回避するツールを配布している Web サイトのほとんどにマルウェアが仕込まれており、これらの違法ソフト等を使用しようとする行為によって、情報漏洩等のインシデントを同時に引き起こす可能性があります。

商用ソフトウェアの適正な使用については、正規のルートで必要なライセンス数を購入したものを使用するとともに、著作権法や使用許諾条項を遵守してください。また、所属する部局や研究室においても定期的に相互に確認を行い、特に学生が知らずに商用ソフトウェアを違法に利用していることのないよう、十分注意して下さい。

## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 九大 CSIRT

Tel：内線（伊都 90）2696/2685/2686/2687/2688）

外線（092-802-2696/2685/2686/2687/2688）

Mail：security-room@iii.kyushu-u.ac.jp



# 旧式ソフトウェアで全学基本メールにアクセスできなくなります

全学基本メールの基盤として利用している Microsoft Office 365 で、2020 年度中にいくつかの仕様変更が予定されています。これにより、旧式のソフトウェアで全学基本メールにアクセスできなくなる見込みです。

まず 2020 年 6 月から旧式の暗号通信方式 (TLS1.0 および TLS1.1) が利用できなくなる予定です。TLS1.2 に対応していない古いソフトウェアや旧式の携帯端末 (スマートフォン含む) などで全学基本メールや Office 365 にアクセスできなくなります。

また、2020 年 10 月中にはメールボックスにアクセスするためのアカウント認証方式が、より安全な最新の方式 (OAuth 2.0) に変更される予定です。従来の方式は廃止になるため、OAuth 2.0 に対応していない旧式のメールソフトが利用できなくなる見込みです。変更後の認証方式に対応したメールソフトやその設定方法等については、詳細が判明次第順次ウェブサイト等でお知らせします。

## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 情報共有基盤事業室 (全学基本メール担当)

Tel : 内線 (伊都 (90)2682) 外線 (092-802-2682)

Mail : query@m.kyushu-u.ac.jp



# 情報統括本部が提供するオンラインストレージサービス

情報統括本部では、ネットワーク上に電子ファイルを保存できるオンラインストレージサービスをいくつか提供しています。それぞれの特徴や使い方を紹介します。

## 提供サービスと特徴

サービス	利用単位	容量	保存期限	保存できる機密性*1	学外共有
OneDrive for Business	ユーザー	5TB	卒業・退職時	機密性2以下	宛先指定
Proself	share	1GB	90日後	機密性3以下	Web公開
	archive	20GB	退職時		
SharePoint Online	サイト (組織)	100GB～ (有料)	サイト廃止時	機密性2以下	要申請

\*1: 情報の格付けによる分類

## OneDrive for Business

Office 365 のサービスの一つとして Microsoft が提供するオンラインストレージです。一人 5TB の大容量が利用できます。Word や Excel などの Microsoft Office アプリから、OneDrive for Business に保存されているファイルを直接開くことができます。また、一部形式のファイルはウェブブラウザ上でも直接開くことができ、複数の人が同時に編集できる機能もあります。OneDrive アプリを使えば、PC のフォルダとの同期もできます。学内限定でファイルを公開できるほか、学外の方にもメールアドレスを指定してファイルを共有することができます。



## Proself

情報統括本部が管理するサーバーを使って提供しているサービスです。ファイルは大学ネットワーク内に保存されるので、機密性が高い情報を保存できます。全構成員が使える share と教職員専用の archive があり、share に保存したファイルは90日後に自動的に削除されます。学内や学外にファイルを制限を掛けてWeb公開できるほか、学内の人とフォルダを共有できます。また、他の人はファイルをアップロードすることしかできない受取フォルダを使えば、学外の人から安全にファイルを受けとることができます。



## SharePoint Online

Microsoft が提供する Office 365 の一部である、組織内ウェブサイト作成用のサービスですが、オンライン共有ストレージとしても OneDrive for Business と同じように利用できます。情報統括本部ではサイト利用サービスを有償で提供しており、組織単位で 100GB から申し込みます。サイト全体やフォルダ別にアクセス権限を設定できます。OneDrive for Business や Proself に保存したファイルは利用者が卒業・退職すると削除されて共有・公開も利用できなくなりますが、SharePoint Online はサイトを廃止するまで利用できるので、組織内でファイルを共有したい場合や、学内にファイルを公開したい場合に向いています。



## 要機密情報の扱い方

要機密情報を含んだファイルを各サービスに保存する場合の取扱いについて説明します。

Proself には情報の格付けで機密性 3 に分類される情報を含むファイルも保存できます。Proself Disk アプリを使えば、学内の Proself に保存されているファイルを学外へと持ち出すことなく、手元へのコピーやダウンロードなしでネットワーク越しに開くことができます。学外に持ち出すことのあるPCなどで積極的に利用してください。

Office 365 (OneDrive for Business と SharePoint Online) には機密性 2 以下の情報が保存できます。OneDrive アプリを使った同期では手元にファイルのコピーが作られるので、学外に持ち出すことのある PC などでは、機密情報を含んだファイルを同期してはいけません。Office アプリやウェブブラウザでネットワーク越しにファイルを開く場合は、手元にファイルはダウンロードされませんので、こちらを利用してください。

## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 情報共有基盤事業室 (Office 365 担当)

Tel : 内線 (伊都 (90)2689/2692) 外線 (092-802-2689/2692)

Mail : office365@iii.kyushu-u.ac.jp

# Office ファイル・PDF ファイルの保護方法

九州大学では、Word ファイルや Excel ファイル、PDF ファイルに、アクセス制限を簡単に掛けられる機能が利用できます。機密情報を含んだファイルの保護にぜひご活用ください。

この機能を使うと、ファイルを暗号化してアクセスの制限を掛けられます。ファイルにアクセスできる人を指定して保護するので、ファイルにパスワードを付ける必要がなく、ファイルのパスワードを憶えたり管理したりする必要はありません。ファイルは暗号化されるので、万一ファイルが漏れても、権限のある人しかファイルの中身が見られません。

学内の人を対象にアクセス制限する場合、事前に用意されている「学外秘」の制限をファイルに設定すれば、学外の人が開くことを禁止できます。個別の人にアクセスを制限したい場合は、対象者を全学基本メールアドレスで指定し、表示のみや変更可能といった制限が掛けられます。制限の掛かったファイルを開くときは、Office 365 へのサインインによって、本人確認が行われます。つまり、SSO-KID とそのパスワードによって、ファイルへのアクセスが保護されます。

## Office アプリ（Word, Excel など）での保護の方法

Office 2016 以降または Office 365 ProPlus には、最初から機能が含まれているので、追加のインストールや設定は必要ありません。プレインストール版や個人で買った Office でも利用できます。

使い方は非常に簡単です。ファイルを保護したいときは、Office アプリで Office 365 にサインインして、メニューの中から「アクセスの制限」を選ぶだけです。保護されたファイルを開くときは、必要に応じて自動的に Office 365 へのサインインが求められます。

## PDF ファイルの保護の方法

PDF ファイルの保護には、追加でソフトウェアのインストールが必要です。

PDF ファイルにアクセス制限を掛けるには、無償の「Azure Information Protection クライアント」のインストールが必要です。このソフトウェアは Windows 版だけが用意されています（2020 年 2 月現在）。

保護された PDF ファイルを開くには、いずれも無償の Adobe Acrobat Reader と「MIP プラグイン」が必要です。スマートフォンやタブレットでは、「Azure Information Protection」アプリを使って PDF ファイルを表示できます。



具体的な手順などの詳細はウェブページを確認してください。

## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 情報共有基盤事業室 (Office 365 担当)

Tel : 内線 (伊都 (90)2689/2692) 外線 (092-802-2689/2692)

Mail : office365@iii.kyushu-u.ac.jp

# 4月～7月の講習会・イベントのお知らせ

## 先駆的科学的計算に関するフォーラム 2020

4月23日(木) 13:00 - 17:00, 4月24日(金) 10:00 - 16:30

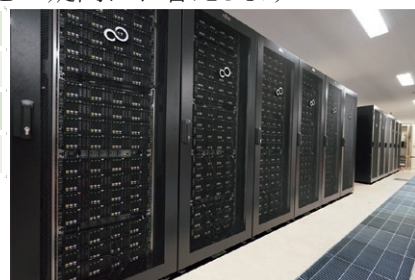
最新のハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) に関する先端的研究成果の紹介や研究用計算機システム利用者の情報交換の場です！

## スーパーコンピュータ超入門

スーパーコンピュータは何か「スーパー」なのか、どうやって使うのか、などの疑問にお答えします！

4月20日(月)	伊都キャンパス (スーパーコンピュータ見学付き)
4月22日(水)	馬出キャンパス
4月27日(月)	筑紫キャンパス
4月30日(木)	大橋キャンパス

時間：13:30 - 16:00 (各キャンパス、同じ内容です。)



## Linux 入門

Linux のコマンド、エディタの利用法に関する解説と実習です。

5月15日(金)	伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室
----------	------------------------------

## 並列プログラミング超入門

C/C++, Fortran の経験がある方に、並列プログラミングの基本に触れていただきます。

5月11日(月), 5月12日(火)	OpenMP超入門
5月19日(火), 5月20日(水)	MPI超入門

場所：伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室

時間：13:00 - 17:30

(1日目、2日目とも同じ内容です。MPI超入門については、事前に「Linux入門」を受講されることをお勧めします。)

## アプリケーションソフトウェア利用法

スーパーコンピュータシステム ITO で利用可能なソフトウェアの解説と実習です。

6月10日(水)	MSC Marc/Mentat
6月12日(金)	Gaussian
6月17日(水)	MSC Nastran/Patran
6月24日(水), 6月25日(木)	ANSYS
7月 3日(金)	Mathematica
7月 8日(水)	MicroAVS
7月 9日(木)	AVS/Express
7月16日(木)	MATLAB



場所：伊都キャンパス情報基盤研究開発センター 2階 多目的教室

時間や講習内容の詳細は決定次第、センター Web ページでお知らせします。

他にも様々な講習会、イベントを予定しています。  
講習会、イベントへのお申し込み方法や詳細は以下をご覧ください。  
<https://www.cc.kyushu-u.ac.jp/scp>



## お問い合わせ先

九州大学 情報統括本部 HPC 事業室

Tel : 内線 (伊都 90)2683) 外線 (092-802-2683)

Mail : zenkoku-kyodo@iii.kyushu-u.ac.jp

# 情報統括本部 筑紫分室の移転について

筑紫キャンパスの筑紫分室が総合理工学研究院 F 棟の3階に移転いたしました。

## 九州大学 情報統括本部 筑紫分室（筑紫地区）

Tel：内線（伊都（93）7845） 外線（092-583-7845）電話番号の変更はありません

受付時間：平日 10：00～12：00 / 13：00～17：00

場所：総合理工学研究院 F 棟 3 階 303 号室

## サービス拠点・連絡先

### 教育情報サービス受付（伊都地区）

Tel：内線（伊都（90）2695） 外線（092-802-2695）

受付時間：平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00

場所：情報基盤研究開発センター 3 階 312 号室

### iCube サポートデスク（伊都地区）

Tel：内線（伊都（90）5868） 外線（092-802-5868）

受付時間：平日 10:00～12:00 / 13:00～19:00

場所：中央図書館 4 階きゅうと commons 内

## 各キャンパス分室

### 大橋分室（大橋地区）

Tel：内線（大橋（95）9469） 外線（092-553-9469）

受付時間：平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00

場所：デザイン基盤センター情報基盤室



### 筑紫分室（筑紫地区）

Tel：内線（筑紫（93）7845） 外線（092-583-7845）

受付時間：平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00

場所：総合理工学研究院 F 棟 3 階 303 号室

